



すべての女性のための働き

Touch a Heart, Tell the World

心に触れ、世界に伝えよ

Planning Guide

重要で、決定的な働きがなされるときには、神はこの働きのために、男性と女性をお選びになります。両者の能力が結集されないなら、徒労感を味わうことになるでしょう。『伝道』469 ページ (英文)

親愛なる姉妹方へ

私たちの教会にとって未来は多くの挑戦をはらんでいます。エレン・G・ホワイトはこう言っています。

「重要で、決定的な働きがなされるときには、神はこの働きのために、男性と女性をお選びになります。両者の能力が結集されないなら、徒労感を味わうことになるでしょう。」『伝道』469 ページ (英文)

まさに今こそ、これまでになく私たちが熱心に神の働きに参加できるときです。今こそ、老若男女がこぞって教会の働きに携わるべきときです。

それでは、終わりの時代の女性たちの役割とは何でしょうか？ このハンドブックには、女性部の活動のゴールとビジョンが述べられています。みなさんがこの情報を、世界のあなたの地域にあった活動の基としてくださるようお勧めします。

私たちがこの情報をまとめた目的は、女性部が行なうすべての働きが、いかに人々の心に触れ、世の中に語りかけるかというビジョンを皆さんと分かち合うためです。

私たちの招きとは、全世界に出て行って、すべての人にイエスの福音を宣べ伝えることです。

この冊子に書かれている情報が、皆さんにとって、また、世界中の女性指導者にとって、有益なものとなりますようお祈りしています。

世界総会女性部長

ヘザーダウン・スモール

Heather Dawn Small



すべての人に
福音を
宣べ伝えなさい

なぜ、「すべての女性のための働き Touch a Heart, Tell the World 心に触れ、世界に伝えよ」なのですか？

セブンスデー・アドベンチスト教会は、急速に成長しつつある教派ですが、まだ多くのことがやり残されています。女性が教会員の70%を占めていることから、イエスの再臨に備える教会の働きへの女性の参加は不可欠です。

「すべての女性のための働き — 心に触れ、世界に伝えよ」は、キリストが用いられた方法によって福音の輪が広がっていくために、世界総会女性部により作成されたプログラムです。このプログラムはすべてのセブンスデー・アドベンチストの女性に**教会の働きに参加する機会**を提供しています。第一のゴールは、神との関係や家族との関係、他の教会員との関係、地域社会の人々との関係を、個々の女性が強めていくことです。

「すべての女性のための働き — 心に触れ、世界に伝えよ」は、**女性一人ひとりに**、友人を教会の交わりに招待してイエスを紹介し、神のみことばの偉大な真理を分かち合うように招いています。「**人々の心に触れ**」「**世界に伝える**」とは、私たちが他の人たちに生活の中で奉仕を行うことにより、愛を示すことです。



私たちの基礎（土台） — キリストの模範

人の心を動かすには、キリストの方法だけが真の成功をもたらす。人間として歩まれた間、救い主はその人たちの利益を計られ、同情を示し、その必要を満たして信頼をお受けになった。そして「わたしについて来なさい」とご命令になった。

『ミニストリー・オブ・ヒーリング 2005』 128 ページ

この言葉は、人の心を開くためのキリストの方法を見事に要約しています。人々をキリストに導くために、私たちは、どうやって主の模範にお従いしたらよいのでしょうか？



1 「救い主は、人々の幸福を願っている者として、人々と交わられた」

交わるためには、私たちは地域社会に出て行って、友達を作らなければなりません。人々と交わって、キリストの愛を分かち合うとき、いかに主が私たちを用いて他の人々をお助けになるかを知って驚くかもしれません。人々と交わり、友達を作り、新しい人々と出会うことをあなたの奉仕の一部としてください。これは、すばらしい第一歩になります。

2 「主は深い関心を示された」

イエスが人々と交わられたとき、主は彼らに深い関心を示されました。主の行動は主が心に気にかけておられることを示していました。私たちも友人に思いやりと関心を示し、心から相手を受け入れ、励ましと希望を与え、相手の話を親身に聞き、人々と共に親しい時間を過ごすのです。

3 「主は彼らの必要に応えられた」

教会内や地域社会の友人たちの必要に応じているならば、私たちは「イエスの方法」で証していることになります。人々の心に到達するのは、「愛によって動機づけられた親切」なのです。困難に直面している人々に示されるありふれた日常的な親切、これこそ相手の心を開く鍵なのです。

4 「主は彼らの信頼をお受けになった」

心からの尊敬と真心を示すとき、人は信頼を寄せるようになります。イエスは、人々と接するとき、真心から真摯に向き合われたので、人々は主に信頼を寄せるようになりました。私たちが主の模範に従うよう、招かれています。

5 「主は彼らに、『わたしについて来なさい』と言われた」

私たちが伝える福音、そして、友人や隣人に送る招待状は、偉大なるお方イエス・キリストに従うための招待状です。

この女性部の小冊子は 伝道の3つの分野に 焦点を当てています

1 育てる

女性たちの個人礼拝の時間の手助けをし、成長を助け、教会や地域において、自ら人を育てることができるようにする。

2 強める

教会や地域における活動や計画のために女性たちが役立てるよう備えていく。

3 伝える

小グループの交わりを通じて、地域社会の人々と接点を持つ。

これらの伝道の3分野のために、アイデアや資料が提供されています。これらは、あなたの教会の女性たちがキリストのために「人々の心に触れる」のを助ける情報と、アイデアを提供するためのものです。



1 育てる — 霊的成長

奉仕の精神が育成されるとき、教会や地域社会における女性の霊的な生活はより豊かなものとなります。それは、霊的な成長と癒しをもたらし、キリストの弟子として女性たちを訓練するために不可欠なものです。



育成のゴール

1. 女性たち一人ひとりが、イエスと深い関係を持つことを奨める。
2. 聖書と『証の書』^{あかし ぶみ}を毎日研究することによって、女性たちが霊的に成長していく。
3. 一人ひとりの女性が生き生きとした祈りの生活をするのを奨める。
4. とりなしの祈りの力を女性たちに紹介する。
5. 女性を様々な伝道の手段において訓練し、新しい教会員を弟子とし、訪問伝道への備えをさせていく。

育成するための方法

1. イエスとのより深い関係を求めている女性たちを、聖書研究と祈りと『証の書』^{あかし ふみ}に重点をおいたプログラムに出席するように招待する。
2. とりなしの祈りに関するセミナーを開催する。
3. 訪問の仕方を学ぶため、ヒズハンズ講習会を開く。
4. 女性たちがキリストとの関係を深めるために、「個人的な成長と育成セミナー」を利用する。
5. 霊的な成長を高めるために、小グループにおいて、女性たちが聖書研究の資料を使うことを奨める。

■助けとなる資料■

- ・今日の光 2017年「マラナ・タ」
- ・今日の光 2018年「神の息子・娘たち」
- ・今日の光 2019年「あなた方は力を受ける」
- ・水がめセミナー

<http://www.hopechannel.jp/church-channel/>

育成の利点

1. 聖書研究と祈りと『証の書』^{あかし ふみ}の研究により、信仰が成長する。
2. 女性は、教会内の成長を促すプログラムにますます関わるようになる。
3. とりなしの祈りのグループは、教会の中で不可欠な役割を担うようになる。



2 強める — 「心に触れる」

強化訓練の目的は、教会内や地域社会の女性たちの活動やプロジェクトのために、女性たちを訓練し、強化することにあります。

女性部の中心テーマは、「すべての女性のための働き — 心に触れ、世界に伝えよ」です。その目標は、女性たちが家庭や教会や地域社会において伝道や活動に出て行くことです。

愛の交わりや希望の言葉に飢え渴いているこの世界で、女性たちが神の器として成長できるように励まします。

強化のゴール

1. 福音の力についての証し人になるべく、一人ひとりの女性を訓練し、教育し、備えること。
2. 一人ひとりの女性が、証しをする際に信仰を持って一步を踏み出すように励ますこと。
3. 女性たちが、教会の伝道講演会などに協力し、参加するように動機づけること。
4. 女性たちが、神から授かった賜物を用いて、他の人に対する奉仕の働きを始めるように励ますこと。



どのように始めるべきか

1. 様々な伝道方法を学ぶことに興味をもっている女性をセミナーに招待する。一人ひとりが持っている霊の賜物や情熱に気づかせ、彼女たちが伝道に携われる様々な方法について話し合う。
2. 「女性部伝道マニュアルー働きかけはすべての人に」（教団 女性部ホームページ公開）を使う。この訓練プログラムは、イエスの愛を伝えるという、女性たちにとっての最善の働きを助けるための講習会に用いることができる。

強化の利点

1. 女性たちは、自分ができる様々な証しの方法を発見する。
2. より多くの女性が、福音宣教に参加するために訓練され、強化される。
3. 教会は、女性たちの伝道に対する働きを奨励し、高く評価する。



3 伝える ― 「希望と癒しの家」

各家庭が、「希望と癒しの家」となることを勧めています。近隣の人々との交わりや学びのために、私たちの家庭を開放することが必要になります。

希望が失われた混乱した現在のような時代には、私たちの家庭は、隣人や家族や友達が霊的、情緒的な成長を目指して、希望と癒しを分かち合うために、交わるための集まる場となることができます。

ここにおいて、女性同志の友情が生まれ、希望と癒しと励ましが与えられ、必要が満たされます。



希望を必要としている人は、誰でしょうか？

- * あなたの隣人
- * あなたの友人
- * 病人
- * 気落ちしている人
- * 助けを必要とする家庭
- * 痛みを抱えている人々
- * ホームレスの人々
- * 同僚
- * 失業者
- * その他多数の人々

「男性だけでなく女性も、やがて輝き出るような場所に真理の種をまく働きに携わることができる。もし彼女たちが自分の使命を与えられ、聖霊の感化の下に働くならば、この時代に必要な落ち着きを身につけるようになる。救い主は、これらの自己を犠牲にした女性たちに、ご自分のみ顔の光を反映させ、彼女たちにしかできない働きに必要な力をお与えになる。彼女たちは家族の中で、男性たちがなしえない働き、すなわち、内面の命に到達する働きをすることができる。女性たちは男性が近づくことができない人々の心に近づくことができる。女性たちの働きは必要とされている。思慮深く謙遜な女性は、家庭にいる人々に対して真理を解き明かすことにおいて、良き業をすることができる。このように説き明かされた神のみ言葉はやがて実が実り、その感化によって家族全体が回心に導かれるであろう。」

『教会への証し』 9巻 128、129 ページ (英文)



どのように興味を呼び起こすことができるか？

1. この働きにおいて、私たちは小グループの中で働きながら、地域社会にいる女性に対して家庭を開放することができます。目標は、イエスと共に長く続く友情を築くことです。
2. 女性たちをあなたの家、または、(可能な限り) 教会以外の場所に招きましょう。
3. 食事、あるいは飲み物を出すのもよいでしょう。
4. イエスがあなたの人生にしてくださったことについて個人的な証しをしましょう。
5. 彼女たちを小グループのプログラムに参加するように招待しましょう。

プログラムをどのように企画したらよいか？

1. グループのメンバーの必要に合うようなテーマを一つ選択します。考えられるテーマには、健康、霊的成長、家族、子育て、コミュニケーションなどがあります。
2. あなたの家庭集会において、DVD、パワーポイント、プリント付きレッスンや、その他のメディアを利用できます。
3. 必要に応じて、テーマに沿った講師を招待します。
4. 講師のお話は、約30分が適当です。
5. そのあと、グループディスカッションの時間を約30分持つとよいでしょう。

6. 小グループの集会の全体は、約1時間が適当です。(働く女性や、あまり長時間家を空けられない幼い子どもの母親がいることを忘れないようにしましょう)
7. 集会の最後に短い祈りを持って閉じましょう。

「希望と癒しの家」伝道の利点

1. 他の女性たちの様々なニーズに応えることによって、彼女たちと強い友情を育み、イエスに導くことができます。
2. 女性たちに関心のある事柄を扱っているなので、あなたの地域は強化されるでしょう。
3. 伝道や証しをすることにより、お互いの信仰が強められます。
4. 新しい友情が形成されると、教会が強められます。

神が女性を造り変え、ご自分の働きに招き、
共に働くとき、私達は世の光となります。



覚えましょう — 女性のための特別な日

3月第1安息日
世界女性祈りの日

6月第2安息日
世界女性の日

8月第4安息日
虐待防止の日

これらの特別な安息日のためにそれぞれ資料を
女性部のホームページからダウンロードすることができます。
<http://www.adventistwomensministries.org/> (英文)

教団 伝道局 日本の女性部

ミッション・ステイメント

女性部はイエス・キリストの弟子として、
また、この世界教会の一員として歩みたい
アドベンチストの女性を励まし、
勇気を与える集まりです。

モットー

主を愛し、明るく暮らし、楽しく奉仕

エレン・G・ホワイトから女性へのメッセージ

女性は、人の内面に働きかけるという、
男性にはできない働きをすることができます。
男の人には、手の届かない人々の心を
捕えることができます。



教団伝道局 女性部 ホームページ

<http://adventist.jp/evangelism/wmfm/>

お問い合わせは
セブンスデー・アドベンチスト教団 女性部
〒190-0011 立川市高松町 3-21-8 伝道局
TEL : 042-526-6822
FAX : 0120-630-058